

瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2026. 01第116号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

1月10日（土）は、恒例の「おみくじ福袋」を両館で開催します。どんな本に出会えるかお楽しみ！ また、31日開催「ストーリーテリングおはなしの会」（5歳以上おすすめ）もご参加お待ちしております。

これから本格的に寒くなります、あたたかい図書館で読書タイムはいかがでしょう。



1月のイベントカレンダー



<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

日	月	火	水	木	金	土
				1 休館日	2 休館日	3 休館日
4 休館日	5 休館日	6	7	8	9 ＜本館＞ 未就園児向け おはなしの会	10 ＜両館＞ おみくじ福袋 ＜分館＞ おはなしの会
11	12	13 休館日	14	15	16	17 ＜分館＞ おはなしの会
18	19 休館日	20	21	22	23 ＜分館＞ 未就園児向け おはなしの会	24 ＜分館＞ おはなしの会
25	26 休館日	27	28	29	30	31 ＜分館＞ ストーリーテリング おはなしの会

「おはなしの会」
「未就園児向けおはなしの会」

【分館】 毎週土曜日 14:30～ 絵本フロア
【本館】 第2金曜日 10:30～ おはなし室
【分館】 第4金曜日 10:30～ 絵本フロア

「映画鑑賞会」

【本館】 5/18、9/21、11/16、3/15 10:30～ 2階・学習室 定員20名

新刊PICKUP！

一般 ・ 児童



『丸シール遊び BOOK』＜754.9/ス＞

すーたろうママ//著 ワニブックス

子どもが喜ぶかわいい動物や、季節にまつわるイベントのモチーフなど、全部丸シールで作る方法をご紹介します！絵を描くのが苦手でも、特別な材料がなくても、丸シールなら子どもから大人まで楽しみながら作れます！メッセージカードやプレゼントのデコレーションなど、さまざまなシーンで大活躍の1冊です。



『みんなが知らないお仕事図鑑 100』＜児/366/ミ＞

子どもの未来全力応援委員会//編 内外出版社

世の中にはあまり知られていない珍しいお仕事がたくさんあります。この本では、水中溶接士やひよこ鑑定士など、どんな仕事か何となくわかるものから、ヒプノセラピスト、プロアングラーなど聞いたこともないものまで、100のお仕事を紹介されています。子どもたちが将来について考えるきっかけになるといいですね。

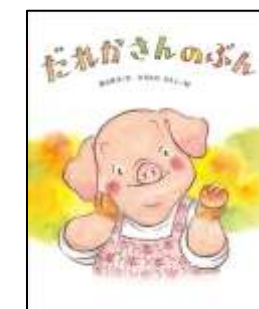
※他にもまだまだあります♪ 一般（毎週土曜日発行）・児童（隔週土曜日発行）の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。

『はらぺこえびすのおしょうがつ』＜E/ハ＞

はらぺこめがね//著 ほるぷ出版



いよいよ あしたは おしょうがつ。かみさまの だいどころではおせちのじゅんぴで おおいそがし。やや！ないぞ ないない たいが とられた たいへんじゃ！はらぺこえびすが もういちど たいをつりに しゅっぱつ！ やや！こんなところにかずのこ！？何もかもがごちそうにみえて……。おなかのすくお正月絵本！



『だれかさんのぶん』＜E/ヒ＞

香山美子//作 ひろかわさえこ//絵 金の星社

ぶたのお母さんがパンを作っています。生地をこねて丸めたら、ほんの少し余ってしまいました。でも大丈夫。それも丸めて“だれかさんのぶん”を作りましょう。「だれかさんて だれかしら…。」余った小さなパンを持って、みんなで森へお散歩です。みんなで分け合う気持ちに心が温くなる絵本です。

本館 テーマブック

今月のテーマ

『ようこそ小泉八雲の世界へ』

現在放映されている朝ドラ「ばけばけ」。モデルとなった小泉八雲は、妻のセツと共に集めた怪談を多数発表しました。代表作の「耳なし芳一」や「雪女」などの怪談以外にも、紀行文やエッセーも残しています。今月は、そんな小泉八雲にまつわる本を集めました。知られざる小泉八雲の世界へようこそ……。



小泉八雲の名著「怪談」に収録された全 17 篇を現代語訳で紹介しています。

『小泉八雲の怪談』〈933.6/ハ〉

小泉 八雲 // 作 理論社



八雲とセツ夫婦のエピソードをふたりの言葉や写真でたどるほか、八雲の曾孫・小泉凡のインタビューも掲載されています。

『小泉八雲とセツその言葉と人生』

四條 たか子 // 著 〈930.2/シ〉 宝島社



八雲の怪談作品の語り部でもあった妻セツが八雲の没後、共に過ごした 13 年余りの日々を振り返りました。

『思ひ出の記』〈930.2/コ〉

小泉 節子 // 著 ヒヨコ舎



八雲は料理本も出版していました。130 年以上前のニューオーリンズのメニューを、八雲自身が描いた挿画とともに紹介しています。

『ラフカディオ・ハーンのクレオール料理読本』

ラフカディオ ハーン // 著 〈596.2/ハ〉 CCC メディアハウス

分館 テーマブック

今月のテーマ

『干支（うま）・冬・鬼の本』



『ウマと話すための 7 つのひみつ』〈E/カ〉

河田 棧 // 文 絵 偕成社

今年は^{うま}午年ということで、馬についての絵本をご紹介します。本書では、耳のや目の動きといった仕草や、表情から馬の気持ちを読み取る 7 つのひみつを伝えます。きっと、馬と話したい、ふれあってみたいという気持ちがわいてきますよ。大人の方もぜひ読んでみてください。

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA 向け おすすめの本



『3 倍速ドッペルゲンガー』〈913/ク〉

久米 絵美里 // 著 森川 泉 // 絵 アリス館

自分のドッペルゲンガーをアプリで再生することで、近未来を予測しながら生活することが当たり前になった世界。そんな中、クラス一のインフルエンサー有空から「ドッ禁」なるゲーム企画に誘われた明人。5 人の中で誰が最後までドッ禁できるか競うことになるが……。

未来がわかる「ドッペル再生」、あなたは使う？使わない？



『キオクがない!』〈児/913/イ〉

いとう みく // 作 文研出版

事故に遭い、記憶をなくした孝太郎。家族や同級生はなんだかよそよそしい。「人間に初期化なんて都合のいい機能はついてないよ」…幼馴染のカンナの一言にますます戸惑う。いったい自分はどんな奴だったのか？思い出すのが怖いけど、過去の自分をなかったことにはできない。過去と向き合い前に進む力が湧いてくるお話です。



雪の本
あります

冬です。冬と聞いて、何を思い浮かべますか？その冷え込みから、ストーブや鍋といった体を温めてくれる物を思い浮かべる方もいらっしゃると思いますが、真っ先に雪を思い浮かべる方、多いのではないのでしょうか。雪について、少し詳しくなってみませんか？



『雪の名前』

高橋 順子 // 文 佐藤 秀明 // 写真
〈451.6/タ〉
小学館



『楽しい雪の結晶観察図鑑』

武田 康男 // 文 写真
〈451.6/タ〉
緑書房



『雪と氷の図鑑』

武田 康男 // 文 写真
〈451.6/タ〉
草思社